

▶ **ガイロジック** 車載 Ethernet 機器用のテスト・開発ツール● **展示の見どころ**

車載 Ethernetに対応した Technica Engineering 社のメディア・コンバータ、イーサネット・スイッチ、キャプチャ・モジュール（ネットワーク・タップ）を紹介する。

10BASE-T1S、100/1000BASE-T1、MultiGBASE-T1 (2.5G/5G/10G)、TC10、MACsec 対応製品に加え、SerDes 対応のキャプチャ・モジュールや、EES スイッチ（イーサネット・スイッチ）の廉価版「EES LITE」などの新製品もデモ展示する。

◎お問い合わせ

ガイロジック株式会社

営業部

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-5-11

松栄ビル5階

TEL ● 0422-26-8211 (受付時間：平日9:00～17:30)

E-Mail ● te@gailogic.co.jp

URL ● https://www.gailogic.co.jp/ae/te_mc

▶ **日立ハイテック** 光通信技術で EMC 課題を解決！ マルチギガ対応 車載光トランシーバ● **展示の見どころ**

自動運転技術の進展により、車載ネットワークにはさらなる高速化と高信頼性が求められている。本展示では IEEE802.3cz に準拠した Knowledge Development for POF 社（スペイン）が手掛ける光トランシーバーを活用したマルチ Gigabit 級通信に対応した光ファイバソリューションを紹介。電磁干渉の影響を受けない特性により、EMC 設計の負担を大幅に軽減し、安定したデータ伝送を実現。また、従来の銅配線と比較して軽量かつ細径であるため、車両の軽量化や配線取り回しの改善にも貢献。さらに、

ゾーンアーキテクチャや集中型 E/E 構成にも適応可能で、将来の車載ネットワーク基盤として高い拡張性を備える。会場では実機デモを通じて、その性能と優位性をご体感いただきたい。

◎お問い合わせ

株式会社日立ハイテック

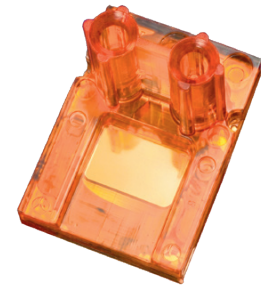
コネクティエーション推進部

〒105-6409 東京都港区虎ノ門1-17-1

虎ノ門ヒルズビジネスタワー

E-Mail ● mobilol.aj@hitachi-hightech.com

URL ● https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/

▶ **インフィニオン テクノロジーズ ジャパン** SDV 時代の End-to-End Ethernet● **展示の見どころ**

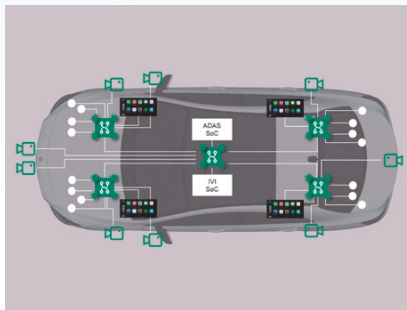
次世代 SDV において、「Ethernet End to End」を実現する以下のソリューション デモを展示。

1. Camera bridge：
802.3dm を用いたイメージセンサーのデータ伝送
2. RCP (remote control protocol)：
種々ペリフェラルの制御
3. Audio over Etherne：
オーディオデータの伝送（出展調整中）

◎お問い合わせ

インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社

URL ● https://www.infineon.com/ja

▶ **Inneos** OptoBGA 対応高耐熱 25G 光トランシーバー Cheetah● **展示の見どころ**

近年の車載・プラットフォーム設計では、銅配線が EMI、重量、配線複雑性、信頼性の面で限界に直面している。Cheetah は過酷環境（温度・振動・電磁ノイズ）で安定した高速伝送を実現する。技術展示では 25Gbps イーサネットリンクの実演を行う。

<主な特長> ● 25Gbps：次世代車載ネットワークの帯域要求に対応 ● OptoBGA™ 技術：基板レベルで堅牢な光接続を統合 ● 広温度範囲・高振動対応：車載・航空宇宙・防衛用途に最適 ● 多様な光コネクタに対応：既存ファイバー資

産を活用可能 ● コンパクト設計：車載システムの省スペース要求に適合
<対象アプリケーション> 自動車、航空宇宙・防衛、産業機器

◎お問い合わせ

Inneos LLC

Business Development

94588 4255 Hopyard Rd, Ste. 105, Pleasanton, CA 94588, USA

TEL ● +1 925-226-0138 (受付時間：Weekdays, 09:00 to 17:00 US Pacific Time)

E-Mail ● kfukuda@inneos.com

URL ● https://www.inneos.com/

▶ **日本イントリピッド・コントロール・システムズ** 次世代車載 Ethernet の解析・テスト環境を全方位で提供● **展示の見どころ**

次世代車両アーキテクチャに不可欠な車載 Ethernet (10BASE-T1S からマルチギガまで) の解析、ロギング環境を包括的に展示する。

① 統合解析ソフト「Vehicle Spy 3」：追加オプション不要で各プロトコルのテスト自動化やオフライン解析を実現。

② アクティブタップ・ゲートウェイ「RAD-Galaxy 2」「RAD-Gigastar 2」：異種ネットワーク環境での透過的なデータキャプチャと高精度タイムスタンプ付与が可能。

③ メディアコンバータ「RAD-Moon シリーズ」：

PC 設定不要の小型ツール。

④ 開発インターフェース「RAD-Comet」：10BASE-T1S など各種帯域に対応。最新規格に対応した製品群により車載通信の検証課題を解決する。

◎お問い合わせ

株式会社日本イントリピッド・コントロール・システムズ

営業部

〒164-0003 東京都中野区東中野1-59-6 信菱ビル3F

TEL ● 03-5937-1523 (受付時間：平日9:00-17:30)

E-Mail ● ics.japansales@intrepidcs.com

URL ● https://www.intrepidcs.jp/

▶ **キーサイト・テクノロジー** 電気も光も対応：車載 Ethernet のコンプライアンス試験● **展示の見どころ**

車載 Ethernet の高速化・高度化に対応したテストソリューションを展示。物理層からネットワーク層まで包括的な検証ツールを紹介する。物理層のテストでは、10BASE-T1S に対応した電気 Ethernet のテストソリューションに加え、IEEE 802.3cz 準拠の光 Ethernet 向け TDFOM 測定の実施。プロトコル層およびネットワーク層では、Avnu 認証および OPEN Alliance 相互接続性試験に対応した AVB/TSN ベースのテストツールと、重要性が高まるタイミング同期やデータ保護への対応として高精度な時間同期の

検証手法を紹介。また、レイヤー2の車載ネットワーク向けセキュリティソリューションとして、車載 MACsec を検証する先進的なテスト技術も展示する。

◎お問い合わせ

キーサイト・テクノロジー株式会社

計測お客様窓口

〒192-8550 東京都八王子市高倉町9-1

TEL ● 0120-421-345 (042-656-7832)

(受付時間：9:00-12:00/13:00-18:00)

(土・日・祭日を除く)

E-Mail ● contact_japan@keysight.com

URL ● https://www.keysight.co.jp

▶ **丸文** 自動運転車開発を促進する ICT オートモーティブソリューション● **展示の見どころ**

丸文は顧客の自動運転車開発を促進させるソリューションを展示する。高密度データを高速通信する車載イーサネットは、高ノイズ環境でも伝送品質を担保する必要がある。FLTEK 社 BR-1000A-IP は高いノイズ耐性を持ち、電波暗室での試験時も開発品を正確に評価可能である。Pendulum 社の EMC スキャナは、最小 0.1mm という高い空間分解能で 4D スキャンを行い測定時間を大幅に短縮することができる。製品に標準付属している直感的で強力な分析ソフトウェアは操作が簡単で、問題箇所の特定と対策

効果の確認を強力にサポートする。Calnex 社 Paragon-ONEi はイーサネット信号の同期精度を解析し、ネットワークエミュレーション機能によって SDV におけるイベントトリガーとしての活用もできる。

◎お問い合わせ

丸文株式会社

アントレプレナ事業本部 イーリスカンパニー 情報通信課

〒103-8577 東京都中央区日本橋大伝馬町8-1

TEL ● 03-3639-1336 (受付時間：平日9:00-17:30)

E-Mail ● automotive_industry@marubun.co.jp

URL ● https://www.marubun.co.jp/products/8622/

▶ **マイクロチップ・テクノロジー・ジャパン** SDV の神経系を革新する — 10BASE-T1S、ASA、YANG● **展示の見どころ**

本ブースでは、超高速・低遅延伝送を実現する ASA (Automotive SerDes Alliance) 規格の最新ソリューションを展示。センサーやディスプレイの大容量データを支える強固なリンクを提案する。また、末端のセンサーまで IP 化を広げる 10BASE-T1S により、配線の軽量化と通信の共通化を両立。これら物理層の進化を、データモデリング言語 YANG に対応した Ethernet Switch が統合管理し、車両全体の運用・診断の自動化を可能にする。

物理層から制御レイヤーまで、車載インフラを根

本から変える技術の融合。次世代モビリティの「最適解」をその目でお確かめいただきたい。

◎お問い合わせ

マイクロチップ・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10-14

住友東新橋ビル3号館4階

TEL ● 03-6880-3770 (受付時間：平日9:00-18:00)

E-Mail ● asia.inquiry@microchip.com

URL ● https://www.microchip.co.jp



▶ **NXP ジャパン** 高性能 Ethernet、RCP、拡張性・安全性に優れたネットワークで集約型 SDV を実現● **展示の見どころ**

NXPは、次世代車載ネットワークにより集約型 SDV への移行を実現する。本展示では、シンプルなエンドノードから中央の HPC へ効率的にデータを伝送する仕組みを示す。RCP の活用により複雑な ECU を不要とし、柔軟性と拡張性を維持しつつコスト効率の高い統合を実現する。さらに 10G Ethernet を基盤とした堅牢なリングトポロジーと光ファイバーによる高性能通信を実現し、CAN ベースのバックアップチャネルで冗長性と高可用性を確保する。中核となる高性能 Ethernet スイッチ「S32J100」は ADAS L3

以上に対応、決定論的通信、ASIL-D 準拠の安全機構を提供。また超統合プロセッサ「S32L79」との組み合わせにより、BOM 最適化、性能向上、高効率なセントラル・コンピューティング・アーキテクチャを実現する。

◎お問い合わせ

NXP ジャパン株式会社
〒150-6024 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー 24F
E-Mail ●marcommjpn@nxp.com
URL ●https://www.nxp.jp/

▶ **オンセミ** onsemi の高信頼 車載 Ethernet ソリューションを多数展示● **展示の見どころ**

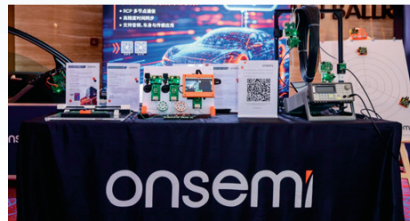
北米アリゾナ州に本社を置く onsemi は、変革が加速する自動車分野において CAN/LIN/FlexRay などマルチドロップ通信で培った実績と高い評価を背景に、10BASE-T1S 技術の専門性と標準化でリーダーシップを発揮してきた。本ブースでは、次世代車両アーキテクチャに対応する 10BASE-T1S ソリューション、アプリケーションに基づく RCP および MAC-PHY デバイスのデモンストレーションを通じ、独自の技術的優位性を紹介する。

主なデモ：

- 高精度タイムスタンプ機能により、ナノ秒レベルでのノード同期を実現
- RCP の高精度時間同期技術を活用した応用例
- 極めて高いノイズ環境下での通信デモ
- オンセミ独自技術を活用した高信頼性実証

◎お問い合わせ

オンセミ コーポレートマーケティング
〒141-6006 東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower 6F
E-Mail ●corporate.jp@onsemi.com
URL ●https://www.onsemi.jp

▶ **リアルテック・セミコンダクター・ジャパン** Realtek 車載イーサネットスイッチ×AUTOSAR連携● **展示の見どころ**

SDV 時代の車載ネットワークには、信頼性、拡張性、ソフトウェアとの相互運用性が不可欠である。本展示では、Realtek の車載イーサネットスイッチを軸に、複数の AUTOSAR ベンダーと連携し、BSW、通信スタック、診断機能における運用性を実証する。さらに ASA-ML 応用デモも展示し、次世代車載ネットワークを支える Realtek の技術力と実装力を示す。

◎お問い合わせ

リアルテック・セミコンダクター・ジャパン株式会社
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-7-17
KAKIYA ビル 8F
E-Mail ●kaho.chang@realtek.com
URL ●https://www.realtek.co.jp

▶ **ローデ・シュワルツ・ジャパン** 車載 Ethernet/非対称 IVN (GMSL/ASA) の測定● **展示の見どころ**

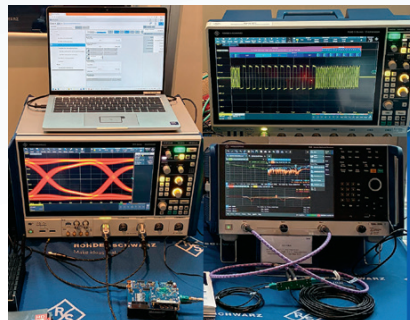
車内の基幹通信規格である車載 Ethernet、および非対称 IVN 規格 (GMSL/ASA-ML) についての測定を紹介

- オシロスコープを使用した Eye ダイアグラムなど波形およびコンプライアンス・テスト
- ベクトルネットワークアナライザを使用したケーブルなど伝送路測定

ローデ・シュワルツは OPEN Alliance、OpenGMSL Association、Automotive SerDes Alliance といった規格団体に参画しており規格に則った適切な試験手法を素早く提供

◎お問い合わせ

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社
〒141-0033 東京都品川区西品川 11-1-1
住友不動産大崎ガーデンタワー 20 階
TEL ●0120-190-721 (受付時間：9:00-18:00)
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
E-Mail ●sales.japan@rohde-schwarz.com
URL ●https://www.rohde-schwarz.com

▶ **テレダイン・レクロイ** ASA-ML 評価、10Base-T1S デバッグソリューション● **展示の見どころ**

今後の採用が期待される車載 SerDes 規格 ASA-ML/MLE のコンプライアンステスト、デバッグを 16GHz、12ビット広帯域オシロスコープ SDA8160HD を使用して実波形展示。Gbps 超の高速規格では伝送路設計も非常に重要となる。時間軸・周波数軸クロストメイン解析が必須となるが、TDR ベースネットワークアナライザ WavePulser40iX により直観的で正確な測定が可能となる。こちらも実機展示を行う。10Base-T1S についてはマルチドロップ構成時のデバッグ手法を動態展示する。

◎お問い合わせ

テレダイン・レクロイ (テレダイン・ジャパン株式会社)
マーケティング部
〒183-0006 東京都府中市緑町 3-11-5
芳文社府中ビル 3 階
TEL ●042-402-9400 (受付時間：平日 9:00～17:30)
E-Mail ●lecroy.contact.japan@teledyne.com
URL ●https://ja.teledynelecroy.com/

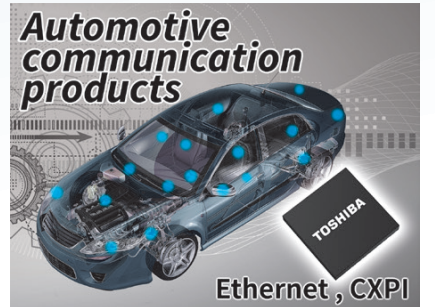
▶ **東芝デバイス&ストレージ** 【PoC 展示】10BASE-T1S / RCP● **展示の見どころ**

当社は、Ethernet Bridge の量産実績を背景に車載通信ソリューションを展開しており、現在は CXPI インターフェースや 10BASE-T1S の開発に注力している。本イベントでは、SDV 時代に対応し、OPEN Alliance で標準化が進む RCP を適用した 10BASE-T1S PoC を展示する。RCP は中央 ECU から複数のエンドポイントを直接制御可能とする通信方式である。展示では、エンドポイントに CXPI 製品 TB9033FTG を接続し、日本で想定されるシステム構成を例示。さらに、2 つのエンドポイントの LED を IEEE802.1ASds

により高精度に同期制御し、分散ノードの協調動作と時刻同期の有効性を実機デモで紹介。

◎お問い合わせ

東芝デバイス&ストレージ株式会社
車載ソリューション応用技術部
〒212-8583 川崎市幸区小向東芝町 1 (総研) 南館 3 階
TEL ●050-3175-2308 (受付時間：平日 10:00～17:00)
URL ●https://toshiba.semicon-storage.com/jp/top.html

▶ **ベクター・ジャパン** 多様な車載 Ethernet 通信評価を、設計初期から量産前まで。● **展示の見どころ**

昨今の車載システムは運転支援、バックボーン、マルチメディアなどの領域で、Ethernet をベースとしたネットワークが必要だ。CANoe.Ethernet を使用すると、Ethernet ネットワークの解析・シミュレーション・テストを実施するための幅広い機能が使用でき、SOME/IP、SOME/IP-SD、TCP、UDP、AVB、PTP をはじめとする多様なプロトコルの開発に有効である。

また、Ethernet 用インターフェイス (VN5000 シリーズ) を使用することで、自動車分野で広く使用

されている 10BASE-T1S、100/1000BASE-T1、10/100/1000BASE-T(X)、1GBASE-T、2.5GBASE-T、10GBASE-T などの物理層に直接アクセスすることが可能である。

◎お問い合わせ

ベクター・ジャパン株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70
品川シーズンテラス 31F
E-Mail ●info@jp.vector.com
URL ●https://www.vector.com/jp/ja/

▶ **ウィンボンド・エレクトロニクス** トータルメモリソリューション● **展示の見どころ**

ウィンボンドは、台湾に本社を置く半導体メモリメーカーであり、12インチ自社工場を2拠点保有、長期安定供給を強みとしている。また、ピン数が少なく小型パッケージ化が可能な SPI フラッシュメモリのパイオニアメーカーだ。豊富なメモリ容量およびパッケージの選択肢と、NOR/NAND それぞれの長所を持つ製品を提供中。さらに、ISO21434 認証や ASIL 認証を取得し、UN-R155/156 要件に対応したセキュアフラッシュメモリもラインアップしており、これらのデモを展示する。

◎お問い合わせ

ウィンボンド・エレクトロニクス株式会社
マーケティング部
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12
TEL ●045-478-1883 (受付時間：平日 9:00-18:00)
E-Mail ●mkt_online.jp@winbond.com
URL ●https://www.winbond.com/

